

(仮称)協働プレイス

利用憲章を考える ワークショップ

出会い、
つながり、
試しながら、
ともに作る。
これからの
協働プレイスの
ために。

この場所を、みんなで作っていくために

11月3日にオープンする世田谷区本庁舎1階の区民利用・交流拠点施設(仮称協働プレイス)では、区民のみなさんとともに、さまざまな使い方を模索し、一緒につくりあげていく場を目指しています。

このワークショップでは、オープニング期間中に集めたみなさんの声をもとに、この場所で大切にしたいことや、どのような場にしていきたいかを話し合い、「利用憲章案」をつくります。

この場所をみんなで育てるために、利用者同士でどんなことを大切にしたいですか？

どなたでも
参加いただけます。

区民のみなさんをはじめ、これまでこの場所の検討に携わってきた運営委員・部会委員のみなさんも加わり、立場や役割を超えて検討します。

日時

11月19日(木)
19:00 - 21:00

場所

(仮称)協働プレイス

(世田谷区本庁舎1階の区民利用・交流拠点施設)

申込み

下記の申込フォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/EK8w8PEhS8UEgjiX6>

申込み期限

11月17日(火)

参加費

無料

申込フォームは
こちら



手話通訳について

手話通訳が必要な方は、**11月5日(木)**までにお知らせください。

※その他、配慮が必要な方は、申込みフォームの備考欄にご記入ください。

主催：(仮称)協働プレイス

連絡先：070-3601-5412 (10月31日まで受付時間 平日 10:00～17:00)

03-5432-2244 (11月1・2日は受付時間 平日 10:00～17:00)

(11月3日から受付時間 9:00～21:30 ※休館日を除く)

世田谷区本庁舎 1 階 市民交流・活動拠点 利用憲章（たたき台）

前文案① 施設の成り立ちや目的の説明、区民と区の共創という位置づけを伝えることを重視しています。

この場所は、区民と世田谷区がいっしょにつくり、育てていく「新しい場所」です。

これまで、多くの人に関わりながら、この施設のあり方を考えてきました。その中で大切にされてきた言葉の一つが「汽水域」です。

汽水域とは、海の水と川の水がまじり合う場所のことです。この施設も、区民、世田谷区の職員、地域で活動する人など、さまざまな人が出会い、交わり、新しいつながりや活動が生まれる場所であることを目指しています。

そのため、区が区民に提供する場であるとともに、区民と区が対話しながら、使い方や運営のあり方を考え続ける実験の場です。区民同士がお互いに交流や活動を支える場でもあります。

私たちは、この場所を通じて、人と人が出会い、新しい活動が生まれ、地域の課題をみんなで考えられる社会を目指します。

この憲章も完成したものではありません。利用する人、運営する人、区がいっしょに話し合いながら、時代や地域の変化に合わせて育てていきます。

前文案 この場所が目指す理念、憲章を「ともに育てる約束」という位置づけ「やってみたい」の共感が広がる情景を描くことを重視しています。

この場所は、完成されたものではありません。育てるものです。

行政だけでも、市民だけでも育ちません。

違いが出会い、対話し、ともに挑戦するとき、この場所は少しずつ豊かになります。この場所は、そんな挑戦が生まれる「まちの汽水域」です。

汽水域とは、川と海が交わり、多様な生きものが育まれる場所。

この場所もまた、行政と区民、地域団体、企業、学校など、多様な人や活動が交わることで、（仮）協働プレイスを育てていきます。

小さな「やってみたい」が、誰かの心を動かす。

その共感が仲間をつくり、まちの未来へとつながっていく。そんな日常を、この場所から育てていきたい。

だから、この場所に必要なのは、利用ルールだけではありません。

「私たちは、どんな（仮）協働プレイスを一緒につくっていくのか。」その思いを共有し、対話を重ねながら育て続ける約束が、この憲章です。

【憲章案】

1 だれでも立ち寄れる場所にします

この場所は、年齢や立場、目的に関係なく、さまざまな人を受け入れます。何かを始めたい人、少し休みたい人、誰かと話したい人。

それぞれの過ごし方を大切にしながら、だれもが安心して利用できる場所を目指します。

2 みんなで使い方をつくります

この場所の使い方は、最初から決まっているものではありません。

利用する人たちがアイデアを出し合い、試しながら、新しい使い方を生み出していきます。

その積み重ねによって、「公共施設とはこういうもの」という思い込みを超えた、新しい（仮）協働プレイスのあり方を探ります。

3 みんなで育てる実験の場にします

この場所は、区民と区が対等な立場に関わり、よりよい場所を一緒につくる実験の場です。うまくいったことも、うまくいかなかったことも共有しながら、少しずつ成長していきます。

4 「やってみたい」を応援します

この場所では、誰かの「やってみたい」という気持ちを大切にします。まずは小さく始めてみることを、自由に試してみることを応援します。

活動を通じて仲間と出会い、必要に応じて区とも対話しながら、新しいチャレンジが広がることを目指します。

5 活動が生まれる文化を育てます

私たちが大切にするのは、特定の活動だけではありません。

人と人が出会い、話し合い、協力しながら、新しい活動が自然に生まれる環境そのものです。

違う立場や考え方の人がゆるやかにつながり、新しい可能性が生まれる場を育てます。

6 人と人をつなぎ、地域の力を育てます

区や運営する人たちは、この場所を管理するだけではありません。

人と人、人と団体、区民と行政をつなぎ、新しい協力や活動が生まれるきっかけをつくります。

この場所を通じて、地域の課題をみんなで考え、解決する力を育てていきます。